

研究課題名 がん識別を支援する人工知能（AI）システムの教師データ構築および学習済みモデルの評価—AIによる病理診断支援システムの構築を目指して—

研究責任者名 広島大学病院病理診断科 教授 有廣 光司

研究期間 2018年8月(倫理委員会承認後) ～ 2025年3月31日

対象者

平成28年1月から30年7月の間に、広島大学病院病理診断科で病理組織デジタル画像データを作成した胃癌、大腸癌、乳癌患者さん。

意義・目的

本邦でのがんの患者さんは増加の一途ですが、その病理診断は少数の病理医により行われているため、病理医にとってとても大きな負担になっています。そこで広島県の委託事業として人工知能 Artificial Intelligence (AI) により病理診断支援システムを開発することにしました。これが出来ると病理医の過重な負担が軽減できることが期待できます。

方法

本研究は、診療録（カルテ）情報を調査して行います。

カルテから使用する内容は年齢、性別、病理診断、病理所見、病理組織画像データです。

（個人を特定可能な情報は解析に用いません）

共同研究機関

株式会社アドダイス

AIを利用できるアドダイスに情報を集め（解析責任者 伊東大輔）解析します。

試料・情報の管理責任者

株式会社アドダイス 伊東大輔

個人情報の保護について

調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。

問合せ・苦情等の窓口

〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3

T e l : 082-257-5590

広島大学病院病理診断科 教授 有廣 光司